

平成25年台風18号による被害状況等について

- 1 気象の概況 (P.1)
 - (1) 概況
 - (2) 大雨の状況
- 2 市町別の被害状況 (P.2~P.3)
 - (1) 人的・物的被害の状況
 - (2) 避難の状況
- 3 その他被害の状況等 (P.5~P.8)
 - (1) 土砂災害
 - (2) 河川等
 - (3) 道路
 - (4) 公共交通機関
 - (5) 下水道・水道
 - (6) 文化財
 - (7) 農林水産関係
 - (8) 公立施設・社会福祉施設
 - (9) 警察
 - (10) 森林等の被災状況
 - (11) 商工業者等の被害状況
- 4 関係機関の活動状況等 (P.8~P.9)
 - (1) 自衛隊の活動
 - (2) 医療救護活動
 - (3) 国土交通省
- 5 支援の状況等 (P.9~P.10)
 - (1) 災害ボランティアセンターの活動
 - (2) 県による支援状況
 - (3) 企業等による支援状況
 - (4) 災害義援金の募集

(参考) 台風18号における被害額の仮集計 (P.11)

(注) この資料は現時点で判明している被害状況等を取りまとめたもので、内容の一部訂正や追加をすることがあります。

1 気象の概況

(1) 概況

9月13日に小笠原近海で発生した台風第18号は、日本の南海上を北上し、大型の勢力を保ったまま16日8時前に愛知県豊橋市付近に上陸した後、本州中部を北東に進んだ。

この台風を取り巻く雨雲や湿った空気が次々と流れ込んだため、滋賀県では記録的な大雨となり、16日5時5分に滋賀県（豊郷町を除く）に大雨特別警報が発表された。

9月15日0時から16日16時までの総雨量(アメダス)は、高島市朽木平良で494.5mm、甲賀市土山で364.5mm、甲賀市信楽で332.0mm、大津市萱野浦で328.0mmを観測するなど各地で記録的な大雨となった。

この大雨のため、県内各地において、全壊、半壊、床上浸水などの住家被害が発生した。特に栗東市では、土砂災害により住家4棟が全壊し、1名が死亡するなどの被害が発生した。

(2) 大雨の状況

◆アメダス期間降水量（9月15日～9月16日） 単位（mm）

地点名（よみ）	観測値（mm）	地点名（よみ）	観測値（mm）
朽木平良（くつきへら）	494.5	今津（いまづ）	239.0
土山（つちやま）	364.5	東近江（ひがしおうみ）	222.5
信楽（しがらき）	332.0	柳ヶ瀬（やながせ）	173.5
大津（おおつ）	328.0	米原（まいばら）	169.0
近江八幡（おうみはちまん）	281.5	彦根（ひこね）	159.5
南小松（みなみこまつ）	266.0	長浜（ながはま）	124.0

◆累加雨量の多い観測点（9月15日～9月16日） 単位（mm）

※滋賀県土木防災情報システムから

地点名	観測値（mm）	地点名	観測値（mm）
葛川[大津市]	635	蓼畑[東近江市]	557
御在所[東近江市]	610	針畑[高島市]	535
神崎[東近江市]	607	永源寺ダム[東近江市]	533
君ヶ畑[東近江市]	595	永源寺ダム流域[東近江市]	524
永源寺[東近江市]	572	大河原[甲賀市]	523

2 市町別の被害状況 (10月4日9時時点の市町からの報告値)

(1) 人的・物的被害の状況

市町名	人的被害(名)				住家被害(棟)					非住家被害(棟)	
	死者	行方不明	重傷	軽傷	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
大津市			1	2	3	72	215				17
彦根市				3					4		
長浜市											
近江八幡市						2	1	7	32		
草津市									2		
守山市									16		
栗東市	1				4	12	3		122	1	6
甲賀市							2	90	184		3
野洲市							3		27		
湖南市								1	17	3	1
高島市				3			2	97	233		1
東近江市								16	56		
米原市									16		
日野町									15		
竜王町								1	2		
愛荘町											
豊郷町											
甲良町											
多賀町									12		
合計	1	0	1	8	7	86	226	212	738	4	28

※1 非住家被害については、全壊または半壊の被害を受けた建物に限定

※2 非住家被害のうち、公共建物とは例えば市庁舎、公民館、保育園、病院等の公共の用に供する建物。その他とは公共建物以外の建物

※3 床上浸水・床下浸水の欄には、被害認定の結果、全壊・半壊・一部損壊の欄に計上したものは含まない。

(2) 避難の状況

◆【避難指示】大津市国分2丁目(対象:3世帯12名)、大谷町(対象:1世帯2名)

◆【避難勧告】なし(栗東市:平成25年9月26日18時解除)

※現在、県内において避難所生活者はなし。

市町名	発令内容	対象		避難者数		現在の 発令状況
		世帯数	人数	世帯数	人数	
大津市	避難指示	1,846	4,779		420	一部継続中
	避難勧告	1,773	4,492			解除
彦根市	避難指示	21,775	55,109		1,412	解除
	避難勧告	7,823	18,820			解除
長浜市	避難勧告	62	207	21	39	解除
近江八幡市	避難指示	293	884		1,273	解除
	避難勧告	1,598	4,066			解除
草津市	避難勧告	17	41	3	4	解除
守山市	発令なし					発令なし
栗東市	避難勧告	974	2,771		395	解除
甲賀市	避難勧告	706	2,189	51	128	解除
野洲市	避難勧告	856	2,585	257	652	解除
湖南市	避難勧告	1,012	2,500		279	解除
高島市	避難勧告	4,204	11,270		2,777	解除
東近江市	避難勧告	348	746		196	解除
米原市	避難勧告	13,883	40,586	17	43	解除
日野町	避難勧告	11	39	3	8	解除
竜王町	避難勧告	1,352	4,699	473	1,228	解除
愛荘町	避難指示	538	1,369	75	256	解除
	避難勧告	842	2,186			解除
豊郷町	発令なし					発令なし
甲良町	発令なし					発令なし
多賀町	発令なし			28	81	発令なし
合計		59,913	159,338		9,191	

※1 避難勧告対象世帯数・人数には、避難指示に切り替わったものを含まない。

※2 避難者数における世帯数の着色空欄部分は、各市町において調査中または算出困難

3 その他被害の状況等

(1) 土砂災害

◆土砂災害発生件数 22 件（土石流等 9 件、地すべり 1 件、がけ崩れ 12 件）

・大津市北小松の滝川で土石流が発生し、二基のえん堤で捕捉し下流人家の土砂流出を軽減した、応急対策にて橋梁部の流木や土砂を撤去。今後の対策については国等関係機関と協議中。河川内の流木や土砂を撤去中。

・栗東市安養寺においてがけ崩れが発生。恒久的ながけ崩れ対策は治山事業で対応。応急対策は砂防で対応することとし、17 日から 20 日にかけてテックフォースや土砂災害の専門家により現地を調査。

市道の土砂撤去、土のう積み完了。観光道路の土砂撤去完了、土のう積み完了。
自動伸縮計 8 基設置。9 月 26 日 18 時避難勧告解除。

・大津市国分二丁目においてがけ崩れが発生し、三田川を閉塞。三田川の氾濫水が人家に流れ込まないように大型土のうを設置し、河川内の流木や土砂を撤去中。

(2) 河川等

◆避難判断水位設定の水位観測所 31 箇所のうち、19 箇所避難判断水位を超過。

・大戸川、草津川、野洲川、杣川、日野川、愛知川、宇曽川、犬上川、芹川、天野川、姉川、余呉川、安曇川

◆決壊

・鴨川（高島市）→決壊箇所の応急対策完了（24 日）

・金勝（こんぜ）川（栗東市）→決壊箇所の応急対策完了（23 日）

◆堤防・護岸の損壊や溢水 約 190 箇所を確認

・大戸川、野洲川、日野川、愛知川、犬上川、芹川、天野川、姉川、安曇川 ほか

◆琵琶湖の水位

・9 月 16 日 19 時に氾濫注意水位である BSL+70cm に達し、17 日 8 時に BSL+77cm に到達した。

・9 月 16 日午前 2 時 30 分に、41 年ぶりとなる瀬田川洗堰の全閉操作を実施。全閉操作により、淀川の流域面積約 8,240 km²のうち、琵琶湖流域約 3,848 km²（淀川流域の約 47%）からの洪水を、ほぼ全て琵琶湖に貯留したことになり、下流の被害軽減に寄与した。

(3) 道路

◆最も通行規制が多くあった時点（9 月 16 日昼頃）の県管理道路の状況

・雨量超過による通行止め	29 路線	
・路面冠水	15 路線	
・法面崩落、土砂流出等	15 路線	計 59 路線

◆県道等の状況（10 月 4 日時点）

・名神高速道路（八日市～彦根）上り通行止め → 21 日午前 8 時 50 分通行止め解除
・県管理道路における通行止め： 13 路線
（内訳）国道： 1 路線
県道： 12 路線

◆市町道の状況（10月4日9時時点での市町からの報告値）

- ・市町道における通行規制：94路線
（内訳）大津市13、彦根市2、長浜市1、甲賀市20、
湖南市7、高島市50、多賀町1

- ※1 通行を確保するための土砂の撤去や大型土のう等による仮堤防の設置などについては、建設業協会への応援要請に基づく対応や道路維持修繕工事での契約業者により対応。
- ※2 土木交通部本庁所属の土木技術職員を9月21日から7名、10月1日からは14名管内被害の著しい土木事務所に派遣し、災害復旧業務に係る応援対応を行っている。
- ※3 公共土木施設災害復旧事業のうち、現時点で確認した道路・河川・砂防・公園、下水道の県・市町合計として約310箇所、復旧費約55億円。11月中旬に国の災害査定を受けた後、本格的な復旧事業を行う予定。

（4）公共交通機関

◆JR琵琶湖線（京都～米原間 9月16日21時まで運休）

- ・16日21時から一部運行、19日から全面運行
- ・大津～膳所（大津市石場）付近で法面崩壊、住宅への土砂流出→JR西日本により19日未明に修復

◆京阪電鉄京津線（全区間（御陵～浜大津）9月29日17時まで運休）

- ・29日17時から運行再開、30日から全面運行
- ・大谷駅～上栄町駅間【土砂流入（上下線約200m区間）】復旧作業完了
- ・追分駅～大谷駅間【土砂流入（上下線約100m区間）】復旧作業完了

◆信楽高原鐵道（全区間運休中）

- ・杣川橋りょうの流失→国へ報告のうえ情報収集中
甲賀市の依頼により16日に業者が現場確認
- ・土砂流入箇所多数→甲賀市および信楽高原鐵道により調査中
- ・17日からバス代行輸送を実施中（貴生川～信楽）

◆バス（道路通行止めに伴う運休）

- ・江若交通 鴨西線全線運休
- ・湖国バス 日野町営バス平子西明寺線熊野～熊野神社間運休

（5）下水道・水道

◆流域下水道（県内4処理区） 現在使用自粛は全て解除、運転中。

- ・鴨マンホールポンプ、安土ポンプ場の2箇所で施設被害

◆公共下水道

- ・湖南市、米原市、日野町の3箇所で施設被害

◆水道

- ・県内32施設で被害報告
施設損傷による断水から復旧済み 22施設（大津市3、栗東市1、甲賀市1、湖南市1、高島市15、米原市1）
施設損傷するも断水せず 10施設（栗東市1、甲賀市4、高島市5）

(6) 文化財

◆合計 23 件に被害 (10 月 4 日 10 時現在)

- ・国指定 建造物 11 件、美術工芸品 1 件、史跡名勝天然記念物 9 件
- ・県指定 建造物 2 件

(7) 農林水産関係 (9 月 26 日 12 時現在)

◆農作物

被害対象	水稻	大豆	野菜	茶	果樹	花き	その他	合計
面積 (ha)	706.4	410.5	281.4	10	96.3	4.2	57.1	1,566
被害額 (千円)	170,010	17,971	354,514	30,000	55,213	1,480	3,349	632,537

◆施設関係

被害対象	施設関係	耕地関係	水産業関係	合計
被害箇所	483	774	29	1,286
被害額 (千円)	238,444	1,757,130	69,563	2,065,137

(8) 公立施設・社会福祉施設

◆県立施設

- ・高等学校 49 校のうち 24 校、特別支援学校 15 校のうち 5 校で雨漏りや施設の一部損壊等の被害
- ・社会教育施設、社会体育施設、文化施設等において、雨漏り等の被害

◆市町立施設

- ・市町立学校 12 市町 66 校で土砂流入・擁壁一部損壊のほか、雨漏りや施設の一部損壊等の被害
- ・社会教育施設で 12 市町、社会体育施設で 10 市町、雨漏り等の被害

◆高齢者施設

- ・被害報告 16 施設 (雨漏り、浸水、停電等)

◆障害者施設

- ・被害報告 30 施設 (雨漏り、屋根破損、浸水等)

(9) 警察

合計 187 件の 110 番を受理し、迅速・的確に対応。

◆交通の損壊

- ・信号機 51 箇所が損壊
- ・道路標識 約 300 本の損壊

(10) 森林等の被災状況

◆森林被災状況

- ・山腹崩壊 栗東市下戸山・安養寺 ほか県内 67 箇所
- ・溪流被害 甲賀市信楽町宮町 ほか県内 55 箇所

◆林道施設

- ・被災林道 県内 196 路線 553 箇所
- ・被災延長 約 18,700m (法面崩壊、路面欠損等)

(11) 商工業者等の被害状況

◆商工業者の被害状況 (10月3日集計)

- ・ 13市町 158 件の被害を確認
- ・ 全壊 2、半壊 1、一部損壊 61、床上浸水 78、床下浸水 16、

◆観光施設等の被害状況 (10月4日集計)

- ・ 施設等の被害により閉鎖中の施設 2 件
- ・ 施設等への道路の被害により閉鎖中の施設 4 件

4 関係機関の活動状況等

(1) 自衛隊の活動

◆9月16日9時に滋賀県知事から自衛隊に派遣要請を行い、16時の撤収要請まで救助活動を行った。

◆救助活動の概要

- ・ 高島市宮野で鴨川右岸堤防が県道橋(野田橋)下流 200m 地点で決壊し、その下流域の高島市南鴨で床上浸水が発生し、急な浸水のため逃げ遅れた住民について、2戸のそれぞれ2名、合せて4名を消防、警察、自衛隊が共同で救助を行った。
- ・ 高島市南鴨において住民2名を自衛隊が救助し、避難所に誘導した。
- ・ 高島市南鴨のマンションの住民22名を自衛隊が救助し、避難所に誘導した。

◆自衛隊の活動態勢

- ・ 現地活動部隊 35 名
- ・ 駐屯地待機(増援要員) 28 名
- ・ 指揮所活動(駐屯地内) 23 名 総数 86 名

(2) 医療救護活動

◆大津市民病院

- ・ 大津市石場 JR 線法面崩落により、土砂がアパート1階に流入(1名重傷)
→大津市消防局より、市民病院へ医師派遣要請。
医師、看護師等8名が救護活動を行う。

◆大津赤十字病院・大津赤十字志賀病院

- ・ DMAT 隊員 2 名(医務薬務課内)
- ・ 日赤救護班
大津市内 一人暮らし高齢者訪問、健康チェック
高島市内 避難所において救護活動

◆草津総合病院・済生会滋賀県病院

- ・ 湖南広域消防局からの要請により、KDMAT 隊員 3 名が栗東市下戸山へ出動
※KDMAT→消防と湖南地域3病院(済生会滋賀県病院、草津総合病院、滋賀医大附属病院)で協定を結び、消防からの要請に基づいて医療救護班(医師、看護師、調整員)を派遣する仕組み。(K=Konan)

(3) 国土交通省

◆災害対策現地情報連絡員(リエゾン)の派遣

- ・ 国と県で、県内の道路などの公共土木施設の被害情報などについて情報共有。(滋賀国道事務所より道路課へ1名派遣)

◆緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE(テックフォース))の派遣

- ・ 金勝川の決壊被害について調査(3名派遣)
- ・ 高島市の災害復旧支援(4名×4班)
- ・ 大津市の災害被害について調査(11名)

◆その他

・ 国土技術政策総合研究所、土木研究所による土砂災害対応支援 栗東市安養寺
・ 道路防災アドバイザーによる土砂災害対応支援 栗東市安養寺、下戸山
・ 上記調査に基づき近畿地方整備局が伸縮計を設置 自動伸縮計（3台）、簡易伸縮計（6台）を設置 （県において簡易伸縮計を自動伸縮計に変更（10月1日））

5 支援の状況等

(1) 災害ボランティアセンターの活動

◆滋賀県社会福祉協議会

・ 滋賀県災害ボランティアセンターが非常時体制に移行（9月17日13時）
・ 滋賀県災害ボランティアセンターが平常時体制に移行（10月1日10時）

《災害ボランティアセンター活動数》

(名)

市町名	9月 18日 (水)	19日 (木)	20日 (金)	21日 (土)	22日 (日)	23日 (月)	24日 (火)
大津市			31	45	47	18	14
栗東市							
甲賀市	17	47	27	89	112	112	36
湖南市		15	3				
高島市	80	93	120	252	414	348	87
東近江市	44						
合計	141	155	181	386	573	478	137
市町名	9月 25日 (水)	26日 (木)	27日 (金)	28日 (土)	29日 (日)	30日 (月)	延べ 活動人数
大津市							155
栗東市					4		4
甲賀市	69	46					555
湖南市							18
高島市	143	89	112	248	264	37	2,287
東近江市							44
合計	212	135	112	248	268	37	3,063

(2) 県による支援状況

◆備蓄物資の提供

提供先	支援物資
高島市	9月16日 飲料水1,200本/500ml、アルファ化米400食
栗東市	9月16日 毛布200枚

◆給水車等の支援

支援先	種別	応援事業体
甲賀市	給水車	企業庁 9月19日 貸出 9月27日 返却
栗東市	給水タンク	企業庁 9月25日 貸出 平成26年1月31日 返却予定

◆県営住宅の無償提供

- ・一時避難先を提供するため、9月21日から県営住宅の無償提供を行っている。

◆県税の減免措置等の取扱について

- ・申告、納付等の期限延長
- ・軽減措置（減免）等
（対象税目：個人事業税・不動産取得税・自動車取得税・自動車税）
- ・納税の猶予

◆被災された企業への支援について

- ・中小企業者に対する「セーフティネット資金（台風18号被害関連）」融資制度
（平成25年10月中旬より受付開始予定、平成26年3月31日まで）
- ・「平成25年台風18号被災企業相談窓口」の設置
- ・関係金融機関に対して、貸付手続きの迅速化、資金繰りの円滑化等を協力要請

(3) 企業等による支援状況

◆日本赤十字社の提供

提供先	支援物資
高島市	9月16日 毛布600枚

◆企業からの寄付

寄贈者	支援物資
麒麟ビールマーケティング株式会社	9月17日 飲料水1,008本/500ml

※受入先 滋賀貨物運輸株式会社（県の委託備蓄倉庫）

◆一般社団法人滋賀県建設業協会

- ・災害時における応急救援活動への応援に関する協定書に基づき、応援要請を行い、県内各地において、建設業協会会員における応急復旧作業が行われた。（平成8年3月に協定締結後、初の適用事案）
- 南部土木事務所管内：大型土のうの設置（金勝川右岸堤防）
- 甲賀土木事務所管内：大型土のうの設置、流出土砂撤去・欠損路肩の復旧
- 東近江土木事務所管内：日野川堤防の応急復旧工事、国道421号流出土砂撤去・欠損路肩の復旧
- 湖東土木事務所管内：国道306号陥没箇所の応急復旧

他

(4) 災害義援金の募集

◆被災者の方への援護の一助として、義援金の募集を実施

- ・募集期間 平成25年9月30日（月）～平成25年10月31日（木）
- ・受付窓口 日本赤十字社滋賀県支部、滋賀県共同募金会 等

(参考) 台風 18 号における被害額の推計

平成 25 年 9 月末現在

項目	被害額(千円)
公共土木施設	7,625,506
水道施設	188,019
農作物	632,537
農業施設(ハウス等)	238,444
農地(水路施設含む)	1,757,130
水産施設	69,563
林道	617,741
文教体育施設	66,177
文化財	111,636
総計	11,306,753

※現在推定される被害額について、県の各部局から提供された情報を取りまとめたもので、数値は今後変動することがあります。